

コード	50203
作成年度	22年度

基本事業評価表

基本事業名称	生涯学習基盤の整備
--------	-----------

総合計画の位置付け	
政策名称	しまの誇り・文化の育成
施策名称	生涯学習の充実

課コード	126	関係課名	
主管課名	生涯学習課		

基本事業の目的

社会教育施設の適正な維持管理を行うとともに、運営方法の統一などを進め利便性の向上を図り、生涯学習社会実現のための人づくりを推進することを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	イベント開催件数	成果指標名称 2	公民館利用者数
成果指標の積算根拠	計画イベント件数	成果指標の積算根拠	利用者数
目標達成年度	平成22年度	目標達成年度	平成22年度
目標達成数値	5件	目標達成数値	116,602人

年 度		H18	H19	H20	H21	H22
成果指標1	目標 A	件	11.0	10.0	15.0	5.0
	実績 B	件	6.0	5.0	10.0	7.0
	達成率 B/A	%	54.5	50.0	66.6	140.0
成果指標2	目標 A	人	119,752.0	127,705.0	109,561.0	116,602.0
	実績 B	人	127,705.0	109,561.0	116,602.0	121,851.0
	達成率 B/A	%	106.6	85.8	106.4	104.5

1次評価	現状	使用料・運営方法の統一を図り町民の利便性向上に努めてきたが、職員減、施設設備等の老朽化によりサービスの低下が一部見られるが、利用者の利用意識の向上も望みたい。
	課題	職員が減員する中で、施設の有効活用を考慮し、いち早く、教育施設として利用しないものは、普通財産に戻し、処分または利活用を進める必要がある。今後、耐震化を含めて施設の改修計画が必要である。
	改善	所管を越えた施設の管理・運営について統一できるよう行政内部での協議を進めるとともに、施設の耐震化を計画し、国・県の支援を受けられるような改修計画を立てる。

2次評価	社会教育施設の中で複合施設として管理されている施設については、管理・運営方法を見直すこと。また施設の老朽化・耐震化については、計画的に改善を図っていくこととし、利用効果がない老朽施設については処分の方向で行くこと。
------	---

住民等の意見	
--------	--

町の対応	
------	--

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。